

## 職場体験感想文コンクール2025

タイトル	接客に必要なこと	事務局	6 - 10
学校名	酒田一中	氏名	佐藤樹

私の将来将来の夢はキャビンアテンダントの仕事に就いて、海外から来てくれたたくさんの人を接客し、「日本っていいところだな」「来てよかった」と思ってもらうことです。そのためには複数の言語が話せて、誰とでもコミュニケーションをとれることが大切だと思いました。そこで、サービス業はどのようなことをするのかを学ぶため、市外・県外からのお客さんが多い有限会社チアーズさんに職場体験に行きました。チアーズさんは普段、歴史的な料亭・傘福などの酒田の文化を紹介する「山王くらぶ」を運営しているということで、山王くらぶの方に訪問しました。

1日目は、屋内の掃除とパンフレットの補充、特別展示期間が終了した傘福の片付けをしました。掃除は、室内に敷いてあるカーペットについているホコリや髪の毛を取る・階段の隅や電気の裏側についているクモの巣の除去をしました。開館前やお客さんが少ない時間など、タイミングを見計らって掃除をするそうです。傘福の片付けは、枝分かれしてぶら下がっている一本一本にビニールを被せ、更に袋に入れて箱に詰めました。作業している際もお客さんが来たときにすぐ対応に行けるように、音楽を消すなどの工夫をしていました。1日目の活動から、清潔さが保たれている場所や内装が節で変わるような場所は、私たちが知らないところでこまめに掃除などの裏方の仕事をしてくれているんだなと思いました。接客など、人と接することだけでなく、周りをよく見て考えて、見えないところでも行動することが大切だとわかりました。私も周りをよく見て生活するようにしたいです。

2日目は、掃除と荷物の配送準備をして、接客をどのようにしているのか隣で見学させていただきました。掃除中、お客さんとすれ違ったときに挨拶をすると、笑顔で挨拶を返してくれたり、話しかけたりしてくれました。挨拶をしたとき、お互い良い気持ちになれることがわかりました。接客の見学では、接客している際、ハキハキと元気で明るい声で話していました。「いらっしゃいませ」「ありがとうございます」などの挨拶をすべてのお客さんにしていました。丁寧な言葉づかいで、話しかけやすい雰囲気だと思いました。2日目の活動では、聞こえやすい話し方と挨拶・言葉遣いなどの礼儀を意識することが大切だとわかりました。きちんとした言葉遣いと挨拶で、また来たいと思えるのかなと思いました。職場の方とも挨拶をすることで、「今日1日頑張ろう」という気持ちになれるのかなと思いました。私も「おはよう」「行ってきます」「ありがとう」などの日常的な挨拶を色んな人にしたいです。

この2日間で、接客の仕方だけでなく、裏方の仕事の大切さも学ぶことができました。すべての仕事に

